メディア懇談会 2026　プログラム詳細

【プログラム】

※変更となる場合があります

時間	内容
10:30～10:40	開会挨拶・進行説明
10:40～11:10	セッション１　　（以下 6 テーマを各ブースで同時開始）
11:20～11:50	セッション２　　（以下 6 テーマを各ブースで同時開始）
12:00～12:30	セッション３　　（以下 6 テーマを各ブースで同時開始）
12:30～13:00	懇談　　多様な分野の研究員とご懇談ください
13:00	閉会

※セッションごとにご希望のテーマにご参加ください。ご自由に移動可能です
※各セッションでは、プレゼンテーション 10分＋意見交換20分を予定しています
※各テーマのセッション 1～3 はすべて同一内容です

【各テーマの概要】

※内容は変更となる場合があります

略称	タイトル	概要
経済	混沌とする世界経済 ～日本経済に求められる変革の視点～	中東情勢の不安定化をはじめ、世界経済の不確実性が高まっている。背景にある構造変化を読み解くとともに、日本に求められる対応と、捉えるべき新たな機会を提示する。
社会保障	社会保障をどう負担していくか ～医療政策から読み解く現在地と展望～	患者負担に踏み込む法改正に国民の注目が集まる。令和8年度診療報酬や社会保障国民会議等、主要な政策動向とともに概観し、残された課題への展望を解説する。
エネルギー	危機の時代にエネルギーの「自律化」を加速する ～有望技術の総動員と核融合への挑戦～	中東情勢を契機として「自律化」を加速することが重要だ。有望技術の総動員が安定供給にもたらすメリットについて、核融合への中長期的な期待と併せて解説する。
AI	AI ファースト時代の企業競争力 ～勝者は、業務を AI 前提で再設計できる企業～	企業の AI 導入は一巡し、競争軸は業務自動化へ。勝負は単なる AI 開発ではなく、人や組織、現場を AI 前提で再設計できるかにある。事例を交え、企業の次なる競争軸を解説する。
フィジカル AI	フィジカル AI　日本は実装の「第 3 軸」へ ～現場起点の価値実装～	深刻化する労働力不足の中、フィジカル AI の普及は技術だけでは進まない。導入・運用を支える新たな担い手の役割に着目、実装の加速に向けた構造的課題と解決策を提示する。
コンテンツ	熱視線を集めるコンテンツ産業 ～日本経済の切り札となり得るか？～	韓国はＫコンテンツの世界的流行で輸出構造を無形資産・IP 型へ転換してきた。コンテンツ流通環境の変化で戦略再考が進む中、日本はいかなる成長戦略を描くべきか。